

早稲田アカデミー 冬期講習会・新広告

「本気がはじまる、出会いがある。」

講談社の大人気漫画 6 作品とのコラボ広告第 2 弾！

新ビジュアル・Web ムービーを本日より公開

『ブルーピリオド』『ブルーロック』『はたらく細胞』『メダリスト』『進撃の巨人』『ダイヤのA』より、
「教える人・導く人」との出会いで動き出す、6 つの物語を描いた新ビジュアルを公開！

小学生・中学生・高校生を対象とした進学塾を運営する株式会社早稲田アカデミー（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：山本豊）は、冬期講習会の広告ビジュアルとして、夏期講習会広告に引き続き、講談社の大人気漫画 6 作品（『ブルーピリオド』『ブルーロック』『はたらく細胞』『メダリスト』『進撃の巨人』『ダイヤのA』）とのコラボレーション第 2 弾を開始したことをお知らせ致します。「教える人・導く人」との出会いで動き出す、6 つの物語を描いた新ビジュアルは、本日より早稲田アカデミー公式ホームページや SNS で公開致します。



冬期講習会、受付中。  早稲田アカデミー



冬期講習会、受付中。  早稲田アカデミー

特設サイト：<https://www.waseda-ac.co.jp/special/2026/>

メッセージは、「本気がはじまる、出会いがある。」です。

6 つの物語の主人公たちには、ひとつの共通点があります。それは、「教える人・導く人」との出会いから、「本気」がはじまっていることです。受験に向けた学習も同じです。早稲田アカデミーには、生徒一人ひとりに本気で向き合い、ともに目標へ向かう講師がいます。その出会いが、「わからない」を「もっと知りたい」に変え、目の前の壁を挑戦に変え、一步を踏み出す勇気をくれる——子どもたちの本気は、そんな瞬間からはじまります。

新ビジュアルには、早稲田アカデミーが子どもたちにとって「本気」と出会える場所でありたい、という想いを込めました。

<冬期講習会「本気がはじまる、出会いがある。」>

早稲田アカデミーの冬期講習会では、効果的なカリキュラムで既習単元を集中的に学習し、総合力を養います。また、受験学年は実戦的な演習を重ねることで、入試に直結する得点力の向上も図ります。

■冬期講習会受付：10月8日（木）～

■対象：小学1年生～高校3年生

※冬期講習会に関するお問い合わせは、お近くの校舎へお願い致します。

校舎別連絡先：<https://www.waseda-ac.co.jp/school/>

冬期講習会ページ：https://www.waseda-ac.co.jp/special/shortcourse_winter/

＜記念クリアファイルが貰える期間限定キャンペーンを実施＞

2026年12月26日（土）までに資料請求をしていただいた方に、コラボレーション記念クリアファイルを進呈するキャンペーンを実施しています。数に限りがあるため、なくなり次第終了とさせていただきます。ぜひこの機会にお問い合わせください。



※画像はイメージです

※クリアファイルは両面仕様(1種)となります

■ビジュアル一覧

『ブルーピリオド』：わからない、をキミは楽しめる。

わからない。そこで立ち止まるか。それとも、楽しい！とココロが走りだすか。キミの好奇心の背中を押すのは、誰だろう。勉強や受験にとどまらない、キミの中の何かを大きく変える出会いが、ここにある。さあ、進もう。本気への一步を、一緒に。



○佐伯 昌子（さえき まさこ）：右

主人公・矢口八虎の通う高校の美術講師で、美術部顧問。いつも笑みを絶やさず、やわらかな雰囲気を持っているが、経験と知識に裏打ちされた鋭いアドバイスを部員に贈る。生徒一人ひとりの個性と可能性を引き出す指導者。

○矢口 八虎（やぐち やとら）：左

高校では成績優秀で友人にも恵まれ、周囲に合わせながら要領よく日々を過ごしていたが、1枚の絵との出会いをきっかけに美術の世界へ足を踏み入れる。絵を描くことに夢中になる一方、才能や努力、評価と向き合いながら、自分だけの表現を模索していく。

『ブルーロック』：悔しい、は楽しい、の一步手前。

悔しい。それは、キミが真剣になった証。そこから、ぜんぶはじまるんだ。努力する楽しさ、壁を乗り越える喜びも。勉強や受験にとどまらない、キミの中の何かを大きく変える出会いが、ここにある。さあ、進もう。本気への一步を、一緒に。



○絵心 甚八 (えご じんぱち) : 左

“ブルーロック (青い監獄)” プロジェクトの全権を握る毒舌コーチ。世界一のストライカーを生み出すため、300 名の高校生に生き残りをかけた特殊な訓練を課した。辛辣かつ挑発的な物言いをするため、周囲をイラつかせることもしばしば。しかし、指導者としての技量は本物で、選手の特性や武器を見抜くことに長けている。

○潔 世一 (いさぎ よいち) : 右

日本代表のエースストライカーを夢見る高校生。県大会決勝で自らシュートを撃たずパスを選んだ悔しさをきっかけに、ストライカー育成寮“ブルーロック (青い監獄)”に入寮する。普段はお人よしの性格だが、サッカーでは強い向上心を持ち、空間認識能力やダイレクトシュートなど、自らの武器を磨きながら成長していく。

『はたらく細胞』: 自分の努力をいちばん見てるのは、自分だけ、と信じてた。

キミが思う以上に、キミの努力を誰かは見てる。だから、そのひとは見つける。見逃さない。悩んで考えて、頑張り続けたどんな軌跡も。勉強や受験にとどまらない、キミの中の何かを大きく変える出会いが、ここにある。さあ、進もう。本気への一步を、一緒に。



○白血球 (好中球) (はつけっきゅう (こうちゅうきゅう)) : 左

約 37 兆個の細胞を擬人化し、酸素運搬や殺菌などの役割を描く物語のなかで、体内へ侵入した細菌をサバイバルナイフで駆除する、冷静沈着かつ熱血漢な最前線の戦士。仲間と連携しながら侵入者を排除し、危険から体を守る免疫の中心的役割を担う。

○赤血球 (せつけっきゅう) : 右

体内を巡り、酸素を全身に届け、二酸化炭素を肺へ運ぶ。新人ながらどんな状況でも自分の仕事を懸命にこなし、体中を駆け回る重要な役割を担う。

『メダリスト』: 転んでもいい。間違ってもいい。一緒に、起き上がればいい。

失敗しないひとなんて、いない。だからこそ、キミのそばには必要なんだ。キミは絶対起き上がれる、そう信じるひとが。勉強や受験にとどまらない、キミの中の何かを大きく変える出会いが、ここにある。さあ、進もう。本気への一步を、一緒に。



○明浦路 司 (あけうらじ つかさ) : 左

ルクス東山 FSC のアシスタントコーチ。アイスダンスで全日本選手権に出場した実力を持つ。中学生でスケートを始めた経験から、フィギュアスケートで世界を目指す主人公・結束いのりの境遇と情熱に共感し、コーチとして彼女を育てることに全力を注ぐ。

○結束 いのり (ゆいつか いのり) : 右

フィギュアスケートで世界を目指す少女。スケートに対する強い情熱を持ち、独学で練習していた。司との出会いと指導により、天賦の才能を開花させていく。

『進撃の巨人』: 自分を信じる、はふたりでつくる。

後悔しない道を選ぶために。試されるのは、自分を信じぬくチカラ。その強さを、キミは、誰と見つける。勉強や受験にとどまらない、キミの中の何かを大きく変える出会いが、ここにある。さあ、進もう。本気への一步を、一緒に。



○リヴァイ・アッカーマン:右

主人公・エレンが所属する調査兵団の兵士長。潔癖症で神経質、粗暴な人柄だが、「人類最強の兵士」と称される存在であり、兵士長として兵士をまとめる。その強さ故に仲間との別れを誰よりも多く経験。硬質な態度の裏に、仲間思いの一面を秘めている。

○エレン・イェーガー:左

超大型巨人達の襲撃で壊滅したウォール・マリア南端の町、シガンジナ区出身。幼い頃、巨人に母親を奪われたことをきっかけに、巨人と戦うことを決意。ミカサやアルミンと共に調査兵団へ入団する。自らの信じる道を突き進む強い意志と行動力を持ち合わせる。

『ダイヤのA』:ひとりじゃ出きれない、全力もある。

限界を決めるのは、どこかの誰かじゃない。きっと無意識にジブン自身が決めつけている。それは超えられる。踏みだすキミと、キミを信じる誰かと。勉強や受験にとどまらない、キミの中の何かを大きく変える出会いが、ここにある。さあ、進もう。本気への一歩を、一緒に。



○片岡 鉄心 (かたおか てっしん) : 右

主人公・沢村栄純が所属する青道高校野球部監督。常に指導は厳しいが、全力を尽くす姿勢を尊重し、部員一人ひとりを深く見守る熱い魂を持った名将として選手に慕われる。かつてエース投手として甲子園の土を踏んだ輝かしい経歴を持つ青道高校のOBでもある。

○沢村 栄純 (さわむら えいじゅん) : 左

中学時代、野球部の仲間たちと高校へ進み甲子園に出場することを目指していたが、捕手・御幸一也との出会いをきっかけに、強豪・青道高校への進学を決意する。明るく強気な性格で、独特のクセ球を武器とする左腕投手。野球への情熱と負けん気の強さで、厳しい競争に挑み続ける。

<子どもたちへの応援メッセージを届ける Web ムービー、特設ページで公開！>

2026年10月8日(木)より、新 Web ムービーを特設ページで公開致します。冒頭に登場する2本の線は、講師と生徒をイメージしたものです。思い切って踏み出した先に、思いがけない出会いがあることを象徴した各漫画の名シーンとともに、何度も交差し、寄り添いながら伸びていく繊細な動きで、出会いと成長を表現しています。

公開日: 2026年10月8日(木) 10:00~

URL: <https://youtu.be/aCmqBnd5rC0> (30秒 Ver)

■30秒 Ver



<スタッフリスト>

クリエイティブディレクター：山根哲也（ライトパブリシティ）
アートディレクター：木谷友亮（カイクツ）
コピーライター：山根哲也（ライトパブリシティ）、黒川大成(ADK マーケティング・ソリューションズ)、水上晟治（ライトパブリシティ）
デザイナー：川原勇飛（カイクツ）
ムービープランナー：黒川大成(ADK マーケティング・ソリューションズ)、水上晟治（ライトパブリシティ）
プロデューサー：中村彰宏、菅原直哉（nest）
アシエイトプロデューサー：松田理沙子（nest）
グラフィックプロデューサー：大和稔（ライトパブリシティ）
ムービープロデューサー：片桐広基（太陽企画）
ムービーディレクター：石川結貴（TOKYO）
アシスタントディレクター：岡嶺央（太陽演出）
プロダクションマネージャー：高木駿輝（太陽企画）、小川葵(太陽企画)
CG / モーショングラフィック：池谷健吾、京極 弘樹
音楽プロデューサー：畑中南緒(YUGE inc.)
オフラインエディター：花田真由子(ダダビ)
ミキサー：藤原礼実(太陽企画)
ナレーション：望月詩織(大沢事務所)
コミュニケーションプランナー：加形良介、住田晴奈、上田紗帆、渡邊茜(ADK クリエイティブ・ワン)
アカウントエグゼクティブ：岡安勇人、一杉卓磨、中田恵子、土橋裕大、草野達哉(ADK マーケティング・ソリューションズ)

■ご掲載いただく際には、お手数でございますが以下の権利表記をお入れください。

©諫山創 ©金城宗幸・ノ村優介 ©清水茜 ©山口つばさ ©つるまいかだ ©寺嶋裕二 ©講談社

<教育理念「本気でやる子を育てる」>

早稲田アカデミーが、創立以来ずっと大切にしている教育理念です。私たちは、「受験」を通して、子どもたちに何事にも本気で取り組む姿勢を身につけてほしいと考えています。子どもたちはこれからの人生のなかで、いくつもの、大きな壁に遭遇することでしょう。下を向いて立ち止まるか、前を向いて壁に挑むか。そのときの選択が、子どもたちの人生を大きく変えていくはずです。

本気で挑戦するから、気付くことがある。自分の力で乗り越えるから、見えるものがある。

子どもたちが本気になれるように、私たちは生徒一人ひとりに本気で向き合います。

10 年後、20 年後、たとえ世界が大きく変わっても、子どもたちが自分の力で人生を切り開き、よりよい世界をつくっていけるように……。次の時代を生きる子どもたちのために、早稲田アカデミーは「本気でやる子を育てる」という教育理念を、これからも大切にしていきます。

<早稲田アカデミー独自の付加価値「ワセ価値」>

早稲田アカデミーは「進学塾」として、お通いいただく生徒の皆様の「成績向上」にこだわり、「志望校合格」のために全力を尽くします。しかし、早稲田アカデミーが目指しているのは、それだけではありません。受験の先にある「希望に満ちた未来、将来の幸せ」をつかみたい、という本質的な願いにも、私たちは全力でお応えします。

志望校合格に加えて、豊かな人生を送るための礎となる「本気で真剣に取り組む姿勢」「前向きな志向・チャレンジ精神」「問題を発見し解決する力」「困難を乗り越えてやり抜く力」を身につけていただくために……。

「本気でやる子を育てる」という教育理念のもと、早稲田アカデミーは独自の付加価値「ワセ価値」を提供してまいります。

【運営会社】

法人名：株式会社早稲田アカデミー
所在地：〒171-0022 東京都豊島区南池袋一丁目16番15号 ダイアゲート池袋9階
設立（創業）：1974年11月（1975年7月）
代表者：代表取締役社長 山本 豊
事業内容：小学生・中学生・高校生を対象とする進学塾の経営など
URL：<https://www.waseda-ac.co.jp/>